

埼玉県ジェネリック医薬品 モデル病院・採用リスト

令和5年1月

埼玉県・埼玉県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会

埼玉県ジェネリック医薬品 モデル病院・採用リストの作成にあたって

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、先発医薬品の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果を持つ医薬品です。新薬と異なる添加剤が使用されることがありますが、有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査を行い、製造販売の承認をしているものです。

ジェネリック医薬品は、一般的に開発費用が安く抑えられていることから、先発医薬品に比べ薬価が低くなっており、ジェネリック医薬品を普及させることは、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するもので、医療費の効率化を通じて限られた医療費資源の有効活用を図り、国民医療を守ることになります。

当県においてもジェネリック医薬品の使用を促進してきたところですが、近年、複数のジェネリック医薬品メーカーが行政処分を受けるなどジェネリック医薬品の品質に不安を抱かせる事案が発生しており、医薬品の安定供給にも影響が生じている状況です。このような状況の中、国は令和3年(2021年)6月に「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、ジェネリック医薬品の品質及び安定供給の信頼性の確保を柱とし、官民一体で、製造管理体制強化や製造所への監督の厳格化、市場流通品の品質確認検査などの取組を進めるとともに、数量シェアを2023年度末までにすべての都道府県において80%以上とする新たな目標を示しました。

当県のジェネリック医薬品の使用割合は順調に増えており、厚生労働省が発表している調剤医療費の動向調査の集計結果によると令和4年8月現在83.8%であり、全国平均の82.9%を若干上回っている状況となっています。また、県内市町村別のジェネリック医薬品使用割合の状況は、令和4年3月現在において、75.2%~93.0%と差があるのが現状です。今後も、ジェネリック医薬品の品質及び安定供給の信頼性を確保したうえで、さらにジェネリック医薬品の使用を促進していかなければなりません。

今年度は、リストに加えて4病院のジェネリック医薬品採用(選定)基準を掲載しました。地域における各医療機関や薬局においてジェネリック医薬品の採用する場合の参考として御活用いただければ幸いです。

最後に、ジェネリック医薬品採用リストの提供に御協力いただきましたモデル病院の関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和5年1月

埼玉県保健医療部薬務課長 岡地 哲也

目次

モデル病院: 獨協医科大学埼玉医療センター【獨埼】、さいたま赤十字病院【さ赤】、深谷赤十字病院【深赤】、上尾中央総合病院【上中】、川口市立医療センター【川市】
埼玉県立がんセンター【がん】、埼玉県立循環器・呼吸器病センター【循呼】、独立行政法人国立病院機構埼玉病院【埼玉】

【内用薬】

112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	1	312	ビタミンB1剤	35
113	抗てんかん剤	3	313	ビタミンB剤(ビタミンB ₁₂ 剤を除く。)	35
114	解熱鎮痛消炎剤	4	316	ビタミンK剤	36
116	抗パーキンソン剤	5	317	混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	36
117	精神神経用剤	7	321	カルシウム剤	36
118	総合感冒剤	10	322	無機質製剤	36
119	その他の中枢神経系用薬	10	325	たん白アミノ酸製剤	36
121	局所麻酔剤	12	332	止血剤	36
124	鎮けい剤	12	339	その他の血液・体液用薬	37
133	鎮量剤	12	392	解毒剤	38
211	強心剤	13	394	痛風治療剤	38
212	不整脈用剤	13	396	糖尿病用剤	39
213	利尿剤	15	399	他に分類されない代謝性医薬品	40
214	血圧降下剤	16	421	アルキル化剤	42
216	血管収縮剤	20	422	代謝拮抗剤	42
217	血管拡張剤	20	429	その他の腫瘍用薬	43
218	高脂血症用剤	23	441	抗ヒスタミン剤	44
219	その他の循環器官用剤	25	442	刺激療法剤	44
222	鎮咳剤	26	449	その他のアレルギー用薬	44
223	去たん剤	26	611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	46
225	気管支拡張剤	27	613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	46
231	止しゃ剤, 整腸剤	27	614	主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの	47
232	消化性潰瘍用剤	28	615	主としてグラム陽性・陰性菌, リクッチア, クラミアに作用するもの	48
233	健胃消化剤	30	616	主として抗酸菌に作用するもの	48
234	制酸剤	30	617	主としてカビに作用するもの	48
235	下剤, 浣腸剤	30	619	その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む)	48
236	利胆剤	31	621	サルファ剤	48
239	その他の消化器官用薬	31	624	合成抗菌剤	48
245	副腎ホルモン剤	32	625	抗ウイルス剤	49
247	卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	33	629	その他の化学療法剤	50
248	混合ホルモン剤	33	721	X線造影剤	50
249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	33	811	あへんアルカロイド系麻薬	50
259	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	33			
311	ビタミンA及びD剤	35			

【注射薬】

111	全身麻酔剤	
112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	
114	解熱鎮痛消炎剤	
116	抗パーキンソン剤	
117	精神神経用剤	
119	その他の中枢神経用剤	
121	局所麻酔剤	
122	骨格筋弛緩剤	
124	鎮けい剤	
211	強心剤	
212	不整脈用剤	
213	利尿剤	
214	血圧降下剤	
217	血管拡張剤	
219	その他の循環器用薬	
221	呼吸促進剤	
223	去たん剤	
232	消化性潰瘍用剤	
239	その他の消化器用薬	
241	脳下垂体ホルモン剤	
245	副腎ホルモン剤	
247	卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	
248	混合ホルモン剤	
249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	
253	子宮収縮剤	
259	その他の泌尿生殖器及び肛門用薬	
311	ビタミンA及びD剤	
313	ビタミンB剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)	
317	混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く)	
322	無機質製剤	
323	糖類剤	
325	たん白アミノ酸製剤	
329	その他の滋養強壮剤	
331	血液代用剤	
332	止血剤	
333	血液凝固阻止剤	
339	その他の血液・体液用薬	
341	人工腎臓透析用剤	

52	342	腹膜透析用剤	63
52	391	肝臓疾患用剤	63
52	392	解毒剤	63
52	399	他に分類されない代謝性医薬品	64
52	422	代謝拮抗剤	66
52	423	抗腫瘍性抗生物質製剤	67
52	424	抗腫瘍性植物成分製剤	67
53	429	その他の腫瘍用薬	68
53	430	放射性医薬品	69
53	611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	69
54	613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	70
54	615	主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチア, クラミジアに作用するもの	72
54	617	主としてカビに作用するもの	72
55	624	合成抗菌剤	72
56	625	抗ウイルス剤	72
56	629	その他の化学療法剤	73
57	721	X線造影剤	73
57	722	機能検査用試薬	74
57	729	その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	74
58	799	他に分類されない治療を主目的としない医薬品	74
58	811	あへんアルカロイド系麻薬	74
59	821	合成麻薬	74
59		【外用薬】	
59	111	全身麻酔剤	76
59	114	解熱鎮痛消炎剤	76
59	119	その他の中枢神経系用薬	76
59	121	局所麻酔剤	77
60	131	眼科用剤	77
60	132	耳鼻科用剤	80
60	217	血管拡張剤	80
60	223	去たん剤	80
60	225	気管支拡張剤	80
61	226	含嗽剤	81
61	229	その他の呼吸器用薬	81
62	235	下剤, 浣腸剤	81
62	239	その他の消化器用薬	82
62	245	副腎ホルモン剤	82
63	249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	82

252	生殖器官用剤(性病予防薬を含む。)	82
255	痔疾用剤	82
261	外皮用殺菌消毒剤	82
263	化膿性疾患用剤	84
264	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	84
265	寄生性皮膚疾患用剤	86
266	皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	86
267	毛髪用剤(発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤)	86
269	その他の外皮用薬	86
332	止血剤	87
333	血液凝固阻止剤	87
625	抗ウイルス剤	87
721	X線造影剤	88
729	その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	88
821	合成麻薬	88

【歯科用】

271	歯科用局所麻酔剤	89
276	歯科用抗生物質製剤	89
279	その他の歯科口腔用薬	89

【採用基準】

さいたま赤十字病院
 深谷赤十字病院
 川口市立医療センター
 埼玉県立がんセンター